

アンケート結果について

《説明会》

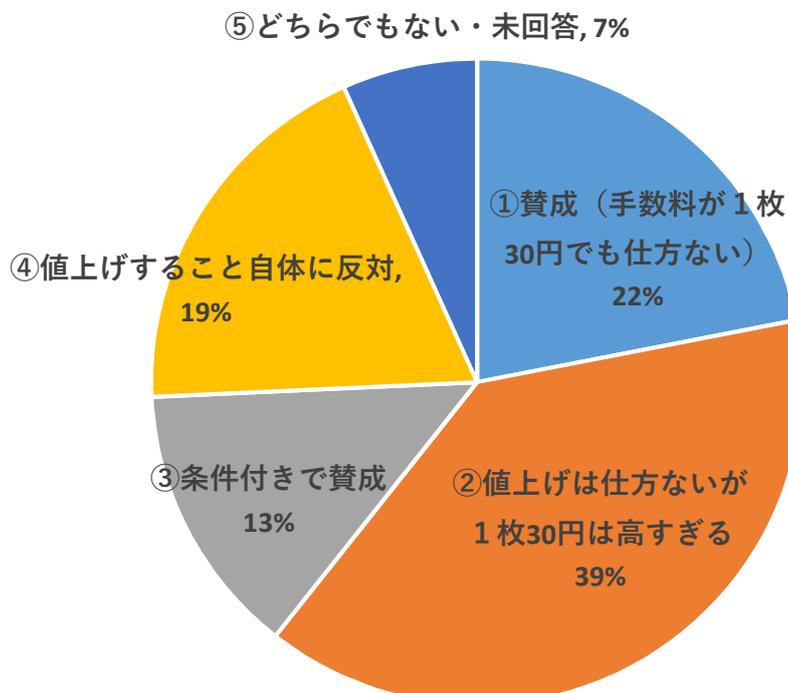
日 程	会 場	参加者	アンケート 回答者
7月13日 (火)	今井コミュニティセンター	40	33
7月15日 (木)	三川コミュニティセンター	26	11
7月20日 (火)	笠原コミュニティセンター	23	15
7月21日 (水)	山名コミュニティセンター	54	27
7月27日 (火)	高南コミュニティセンター	30	15
7月29日 (木)	袋井北コミュニティセンター	69	55
8月3日 (火)	袋井南コミュニティセンター	41	34
8月10日 (火)	袋井東コミュニティセンター	32	26
8月17日 (火)	豊沢コミュニティセンター	32	28
9月16日 (木)	幸浦コミュニティセンター	46	23
10月2日 (土)	袋井西コミュニティセンター	96	69
10月2日 (土)	浅羽西コミュニティセンター	51	31
10月9日 (土)	浅羽東コミュニティセンター	38	23
10月9日 (土)	浅羽北コミュニティセンター	53	37
合 計		631	427

《アンケート回答》

(回答者数 427人)

項 目 (ごみ袋を値上げすることについて)	回答数	割合
①賛成 (手数料が1枚30円でも仕方ない)	98	21.9%
②値上げは仕方ないが1枚30円は高すぎる	173	38.7%
③条件付きで賛成	61	13.6%
④値上げすること自体に反対	85	19.0%
⑤どちらでもない・未回答	30	6.7%
	447	100.0%

※複数回答を再掲しているため回答者数と回答数に誤差があります。



《賛成の条件・その他のご意見》

■同類の条件・ご意見はまとめて掲載しています。

(1) 有料化の考え方など

- ・値上げの前に市民に協力してもらう方法はないのか。
- ・有料化しなくても容プラや雑紙を分別すればごみは減ると思う。
- ・市民の良識を信じて協力を求めるべき。
- ・市税を上げるのではなくごみ袋による有料化は賛成。
- ・ごみの量が多い人と少ない人で負担が同じではいけない。
- ・ごみの削減に向け、各個人が意識を向上しなければならない。
- ・現行のごみ袋を使用できる期間が1年は長すぎる。半年でいい。
- ・費用が掛かっていれば応分の負担は仕方ない。1袋あたりの処分費用の内訳や明細を説明するべき。
- ・値上げは仕方ないと思う。手数料収入は適切に使用してほしい。
- ・市民が減量する努力をしなければごみは減らない。
- ・値上げ当初は減ってもすぐに増えると思う。再度値上げするのか。
- ・可燃ごみを減量するために徹底的に検討し、検討後の施策について、市民と協働した組織で監視するべき。
- ・それぞれの家庭で分別を徹底すれば負担は軽減できるが、市の収入が減るのでは。
- ・お金をかけずにできる取り組みについて考えはないのか。
- ・ごみの減量は必要だが今まで市は何もしていない。分別や水切り運動を広めるなど減量化運動の発動・拡大が必要。値上げは最終手段だと考える。
- ・ごみ袋の値上げは一つの方法だと思うが、消費するパッケージの工夫や昔のように量り売りなど、多方面からの取り組みが必要だと感じた。
- ・「袋井市のごみ処理が今まで無料だったことを市民に理解させる。ごみを減らす方法を市民に指導する。有料化した場合、リサイクルの推進に補助金を出す」など、具体的な方法を示すことが必要。
- ・有料化して新しい袋になった後、旧袋の取り扱いが自治会の負担にならないよう考えていただきたい。
- ・ごみ減量の推進と現在の中遠クリーンセンターの状況を踏まえれば当然のことだと思う。
- ・ごみ処理の多くは自治会活動に支えられている。自治会に加入している市民とそうでない市民で料金を区別してほしい。一律の値上げは不平等になると思う。
- ・主役は市民、責任も市民。市民が努力する行動や姿勢が大切。R4年度は有料化せずに、ごみ減量の目標値を市民に示して自助努力してもらい、達成できなければR5年度から有料化したらどうか。
- ・値上げを論点にすると問題がそれだけになってしまう。まず有料化の可否を問うこと。次に金額の妥当性を問うこと。
- ・個々が温暖化防止の危機感を持続させるのは難しいが、意識を持たずともごみ袋の節約がCO2削減になるのが良い。

- ・若い世代の反対派は年配の方よりもずっと少ないと思う。CO2削減は個人レベルで取り組むべき問題。市が取り組む問題ではないという発言にはゾッとした。
- ・値段を下げるのが条件。処理方法をもっと市民に呼び掛けること。
- ・循環型社会（SDGs）のためには行政の仕組みづくりが必要で、そのための先行投資の資金が必要だと思う。
- ・リサイクルを徹底している。日頃から減量意識が高い人は不満を持つのではないか。
- ・袋の値上げでゴミ減量に成功したというのはカッコ悪い。まず努力して結果を出して、もっと減らすために値上げしましょうとなるなら納得する。
- ・値上げすれば減るのではなく、市民の意識改革が必要。
- ・有料化とゴミ削減は別問題。有料化は、市民ぐるみで削減運動を行った後の課題だ。
- ・クリーンセンターに直接持ち込まれるゴミが多い。クリーンセンターの搬入手数料を値上げしなければ不公平になる。

（２）実施の時期など

- ・もう少し時間をかけて市民の同意を得る必要があると思う。拙速感がある。
- ・R4年4月1日ありきではなく、全地域の意見を聞いて市民が納得する着地点を見つけてほしい。
- ・現在の社会情勢から、段階的な有料化を検討できないか。
- ・もっと早くから減量化に取り組むべきだった。
- ・リサイクルを推進し、その収入で経費削減することが先。
- ・まずは、以前のゴミ分別基準に戻してリサイクル率を上げること。
- ・減量化対策をいろいろやってみて、その結果を見て導入すべき。
- ・一定期間、1回に出せる袋の量を決めるとかゴミ袋に名前を書くとかして、それでも減らなければ仕方ない。
- ・コロナが終息するまで延期してほしい。
- ・値上げの前にやることがある。分別や水切り運動を広めるべき。そうした中で段階を追って値上げすべき。
- ・値上げの前に、紙布類の回収ボックスや大型生ゴミ処理機を要所において、手軽に捨てられる環境を作してほしい。
- ・値上げは最終手段。その前に市民に捨てる責任を意識させて、リサイクル意識を向上させて、経緯を見てから出ないと有料化の説得力がない。
- ・市民の意識を高めることが大切。1年間、有料化以外の方法を市民に委ねて、その成果を基に金額を決めればいい。

（３）手数料価格など

- ・説明内容は納得したが、高くて買えない人もいるのでは。
- ・高い。コロナ禍の値上げで負担が苦しい。
- ・他市に比べて高すぎる。
- ・以前のようにリサイクルすれば1枚30円まで上げなくてもいいのではないか。

- ・いきなり30円は高すぎる。段階的な値上げも検討が必要。
- ・袋井市が30円値上げすれば他市も追随するのではないか。
- ・値段の表示は消費税込みですべき。
- ・1枚30円はかなり高いが、金額にインパクトがないと減量化の行動をしないのではないか。
- ・30円は高すぎる。森町と同額にしてほしい。
- ・低所得者は負担が大きい。町内会費も減らす方向にある。有料化は仕方ないと思うが、できる限り安くしてほしい。
- ・野焼きができない現状からすれば、30円で処理してもらえたらありがたい。
- ・有料化の減量と記名式の減量を合わせて、20円値上げ+記名式で進めてほしい。
- ・いきなり30円ではなく、10円、20円とステップを踏んでほしい。

(4) 周知、啓発など

- ・分別方法をわかりやすく周知することが大事。
- ・実施前に情報弱者への周知を図ること。
- ・広報ふくろいに“ごみ袋が新しく変わります”と書くべきだった。
- ・外国人も理解できるように周知すること。
- ・市が実施してきたことが市民に伝わっていない。伝わるような方法ができていなかったから市民に不信感を与えてしまう。
- ・これまで市民にごみ削減の必要性を周知していないのではないか。いきなり有料化は安直すぎる。市民の意識を変える取り組み後に有料になるのではないか。

(5) ごみ袋・ごみの出し方など

- ・袋の色が磐田市と似ているので変えてほしい。
- ・容器包装プラ専用のごみ袋を作してほしい。月2回では溜まってしまう。
- ・現行の袋が薄すぎるので見直してほしい。
- ・ごみ収集パンフの新しいものを作してほしい。理由がわからず未回収になる不燃物もある。
- ・ごみ袋に町・班・氏名を記入する「記名式」にすればよい。
- ・雑紙を回収すれば確実にごみは減るので有料化前に実施してほしい。
- ・家で雑紙や容器包装プラなどの分別を徹底したらごみがかなり減った。小さい袋でも十分余る。各家庭で努力すれば減らすことができると思う。
- ・容器包装プラや雑紙の回収が月2回では分別しても置き場に困る。
- ・買い置きのごみ袋が大量にある場合は、手数料の寄付シールを貼れば使えるなど、工夫してほしい。

(6) その他のご意見

- ・子供から高齢者までリサイクルが根付くとよい。
- ・ごみ袋以外で負担を軽減させてほしい。
- ・地球温暖化に協力できる。分別すればごみ袋の数量は減らせる。

- ・草木を集めるボックスや雑紙収集を早期に実施してほしい。
- ・市民の努力でリサイクル率を上げることに汗をかいてほしい。
- ・市が温室効果ガスの削減に取り組んでこなかったのが原因ではないのか。
- ・説明動画を子供にも見せたい。
- ・生ごみ処理機の購入補助をしてほしい。
- ・一人一人が分別やリサイクルを考える時が来たと思う。
- ・今回の市からの提案によって、ごみに対する市民の意識が変わればいい。
- ・手数料収入の1.4億円が何に使われたか、しっかり管理すること。
- ・手数料収入で減量化の取り組みをするのは逆。お金がないと言っているだけ。責任をもって税の管理をしてほしい。
- ・不法投棄が増える。対策をすること。
- ・数年前に分別の基準を緩くしたことがごみが増えた原因ではないか。
- ・クリーンセンターの限界量に近付いている。どうしてここまでほっておいたのか。
- ・古着が多く出るので市で回収してほしい。学校の制服や体操服などの交換リサイクルができると良い。
- ・説明会の意見やアンケート結果をまとめて見直した案を議会に提示することだが、その前に市民にフィードバックすることが必須だと思う。
- ・説明動画は市のホームページで見れるか。多くの方が見るべきだと思う。
- ・3ヶ月前の選挙で一切話題になっていない。市民には突然の提案だ。結論ありきの議論・誘導はするな。
- ・ごみ処理の有料化と温暖化対策は分けて考えるべき。
- ・これまではごみ処理が無料だったので、ごみ集積所の管理修繕や分別されていないごみの対応などの市民負担は当然だったが、有料なら市民負担は無くすべき。
- ・ごみ削減を市民に呼び掛けること。見える化すればより協力が得られる。